

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	30年3月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

30年3月

〔漁業〕

- ・ 3月の総水揚げは、漁獲量、漁獲金額ともに前年を大幅に下回った。漁獲量では、底曳き網、タコ、タラ・スケソウ漁、昆布の出荷量が大幅に減少している。漁獲金額では、底曳き網、タコ漁が大幅に減少した。昆布は出荷量減少するも価格の上昇で金額は増加した。3月は全ての魚種で漁獲量、漁獲金額ともに減少している。時化の日が多く、出漁日数も少なかったことが影響している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ みついし花き振興会が産地ブランドとして出荷している「みついし花だより」の29年度販売実績は数量が前年対比113%の760万9,339本、金額は同113%の7億3,909万円と過去最高となった。
- ・ 4月18日のホッカイドウ競馬開幕を前に、2歳馬の能力検査が門別競馬場で始まった。初日の15日には13レースが行われ、出走72頭のうち71頭が検査に合格した。
- ・ 2月の大雪で新ひだか、新冠両町のビニールハウスが倒壊した問題で、農林水産省はハウスの撤去や再建費用のうち、最大3割を助成することを決めた。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額はゼロで、前年を4億6,000万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は42億2,300万円で前年を53億8,700万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、10件で前年実績と同件数となった。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 地元でとれた魚介類を格安で販売する日高中央漁協(浦河)恒例の「かにまつり」が開かれ、毛ガニやイクラ醤油漬けなどを買い求める客でにぎわった。目玉の小サイズ活毛ガニは1匹1,000円、浜ゆで毛ガニは同1,200円で、400匹を販売。わずか15分で売り切れた。
- ・ 浦河町荻伏でコンブ・海藻類原料の製造・販売を手掛ける小松商店は、えりも産日高昆布を使用した濃縮タイプの「昆布だし」を商品化した。日高コンブのエキスと日高コンブ、コンブの粉末、食塩などが主原料。地元を含めた小売り、問屋経由の全国販売の準備に入っている。

〔観光・その他〕

- ・ えりも・様似両町長をバスガイド役に「日高の魅力再発見」ひだか応援特別バスツアーが3,4の両日、えりも・様似両町で行われ、札幌市などから25人が参加した。
- ・ 浦河、様似、えりもの3町と十勝管内広尾町でつくる「四町広域宣伝協議会」は5月上旬、タイの「元日本留学生協会(OJSAT)」の会長を招き、4町を案内する。日本語を勉強する学生を対象に語学研修ツアーを実施する予定で、ナワウィット会長と具体的に協議を進める。

〔雇用〕

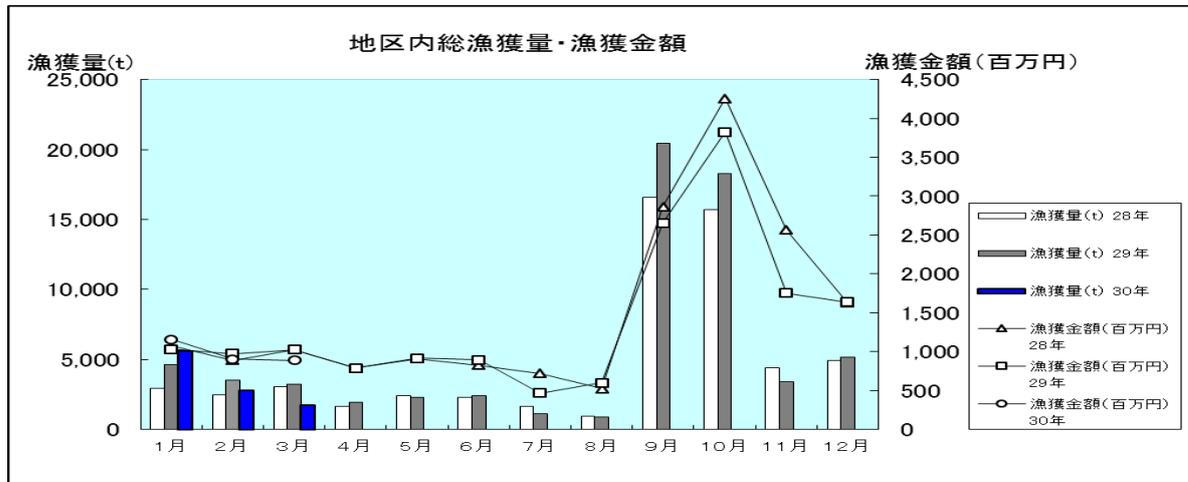
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は前年を53億8,700万円下回り、町発注工事も前年を4億6,000万円下回っている。前月比では、国・道発注工事は増加し、町発注工事は減少している。漁業は、悪天候での出漁日数の減少等で、漁獲量、漁獲金額ともに前年比大幅に減少している。野菜類、ガソリン・灯油等の高騰が続き、建設業、漁業の低迷もあり、個人消費は節約思考が強まり、買い控えが続き、地区内景況は総体的にやや下降の状況となっている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ツブ、ウニ漁等。【沖合い漁業】 メヌケ、底曳き、タラ・スケソウ漁等。
 総漁獲量 1,726ト、金額 8億8,800万円（前年同月比1,502ト、減・1億3,600万円減）



カレイ漁	55 t	・ 21 百万円	（ 同	31 t 減	・ 18 百万円減）
タコ漁	263 t	・ 198 百万円	（ 同	153 t 減	・ 61 百万円減）
ツブ漁	284 t	・ 150 百万円	（ 同	61 t 減	・ 12 百万円減）
底曳き網漁	659 t	・ 81 百万円	（ 同	1,079 t 減	・ 79 百万円減）
ウニ漁	22 t	・ 33 百万円	（ 同	9 t 減	・ 1 百万円増）
毛ガニ漁	6 t	・ 20 百万円	（ 同	9 t 減	・ 16 百万円減）
ホッキ漁	19 t	・ 8 百万円	（ 同	増減なし	・ 1 百万円増）
タラ・スケソウ漁	75 t	・ 15 百万円	（ 同	161 t 減	・ 8 百万円減）
昆布	204 t	・ 301 百万円	（ 同	16 t 減	・ 54 百万円増）
メヌケ漁	14 t	・ 11 百万円	（ 同	2 t 増	・ 6 百万円減）
その他	125 t	・ 50 百万円	（ 同	15 t 増	・ 8 百万円増）

- ・3月の総水揚げは、漁獲量は前年を1,502ト下回り、漁獲金額も前年を1億3,600万円下回った。漁獲量は、底曳き網、タコ、タラ・スケソウ漁が大幅に減少。漁獲金額は、昆布が増加したが、他の魚種は全て減少している。昆布は出荷量が大幅に減少するも、価格の上昇から金額は増加した。悪天候や時化が続き、出漁日数が少なくなったことが要因となっている。
- ・えりも町内でエゾバフンウニ漁が最盛期を迎えている。ダイバーが海に潜る「潜水取り」が行われており、実入りの多いウニが水揚げされ、浜は活気づいている。エゾバフンウニは、甘みが強いのが特徴。4月からは、祭りなどのイベントで引き合いが多くなり、漁獲量も増える。浜値は1キ、約2千円と例年並み。えりも町内では同漁協の直売店で買うことができる。
- ・東胆振・ひだか地方のスケソウダラ刺し網漁が3月上旬で終了した。東胆振の漁獲量は不漁だった前年度比で約3割減となった。一方で日高地方は漁獲量が前年比2割増で、明暗が分かれた。日高地方は昨年12月～2月下旬に漁を実施。日高中央漁協（浦河）は漁獲量が前年比36%増の1,900ト、漁獲高が同52%増の1億8,800万円、えりも漁協は漁獲量が同12%増の4,800ト、漁獲高が同45%増の4億8,000万円と両漁協とも好調だった。

（対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区）（「t」はトンを表しています）

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・日高軽種馬農協の第47回総代会が開かれた。29年度事業決算は、主力事業の北海道市場の売却総額が116億1,248万円(前年比23億256万円増)と過去最高を記録し、平均価格は649万5,748円(同66万8,784円増)、売却率は77.48%(同10.73ポイント増)。購買登録者数は延べ2,959人(同458人増)となった。30年度事業計画では、北海道市場はサマーセール初日に実施するセクションセールⅡを「サマープレミアムセール」の名称で新設。トレーニング、セクション、サマープレミアム、オータム各セールの4開催10日間で売却総額108億円の計画とした。

〔農業〕

- ・ひだか東農協と浦河、様似両町などは、特産の夏イチゴの生産性や品質の向上、販路拡大を図る協議会を4月に発足させる。3年計画で、農家への栽培技術の指導や果実の鮮度維持の調査を実施する予定。両町で2017年に生産された夏イチゴ「すずあかね」の生産量は225ト、販売総額は3億9,800万円で、いずれも過去最高を更新し、日本一だった。事業は農家への指導強化、果実の輸送手段や容器を検討する試験調査も実施。販売価格の安定のため、メンバー全員で販路拡大に向けた営業活動も視野に入れる。
- ・道内産レタスが市場に出ない次期を狙い、ハウスで栽培した春レタスの収穫が、浦河町内で始まった。収穫のピークは3月中旬となる見通し。ひだか東農協に所属する農家ら8戸が4月下旬までに2万個の出荷を目指す。日高地方は冬でも比較的温暖で日照時間も長く、レタス栽培に適しているといい、同町では2年前に農家2戸が試験栽培を始めた。レタスは選果後、浦河や近隣町のスーパーで販売される。

〔花き栽培〕

- ・3月の花き出荷実績は、5万1千本、金額580万円(前年4万3千本、531万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、42億2,300万円(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)。前年同月比53億8,700万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	8
浦 河 町	0	0	0	0	0	0	0	0	2
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広 尾 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	10

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は全地区で発注なくゼロとなった、(前年同月22件、4億6,000万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で22件下回り、金額は4億6,000万円下回った。
- ・月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は10件で、前年と同件数となった。

木材・製材業

〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が735ト(前年788ト)で前年比6.7%の減少。出荷金額は1,289万円(同1,366万円)で前年比5.6%減少。

〔製材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜類は、本州産主体で全体的に価格は高値で推移し、葉物野菜の高騰が目立っていたが、中旬以降価格も落ち着き例年並みとなってきた。果物では、本州産イチゴが昨年の低温の影響で出荷量が例年の20~30%となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだか町内で生産される優れた産品を推奨品として認証する「新ひだか推奨品認証制度」の認証書交付式が開かれ、町内4事業所7商品を新たに認証した。今回を合わせて25事業者、60商品を認定した。今回新たに認証されたのは、松屋菓子舗の「日高銘菓 三石昆布もなか」。みついし昆布の「まぜて満点」、「日高昆布万能ドレッシング」。SRK日高オーベルジュナチュラルリゾートハイジアの「アイコトマトのロールケーキ」、「日高ミルクの昆布仕立てジェラート」、「有機アイコのコンフィチュールを使ったアイスクリーム」。まつもと牧場の「こぶ黒ハンバーグ」の7品。

〔観光・その他〕

- ・テレビのCMなどでハート形の湖が新たな観光資源として脚光を浴びている豊似湖の平成29年度の事業報告会が開かれた。今シーズン(5月21日から11月21日)の観光客入り込みは前年とほぼ同数の2,039人で、10月の紅葉シーズンには500人を超えた。町主催のヘリコプター遊覧飛行事業期間中には449人。豊似湖入り口にある森と湖の里ふれ愛館の利用は4月29日から10月30日までに1,784人が利用した。食堂の食べ物人気ランキングは、たこザンギ、ツブカレー、鮭ジャーキーがトップとなっている。ヘリコプター遊覧飛行は9月30日から10月22日までで、搭乗者は140人で、外国人は香港の11組21人を含む15組29人となった。
- ・10月、様似町で「ジオパーク全国大会」体験型ツアーで魅力発信。
10月6~8日に様似町内で開かれる「第9回日本ジオパーク全国大会」に合わせ、町は大会参加者に様似や近隣町の魅力を伝える観光ツアーを企画している。地元ガイドや近隣各町の観光担当者の意見をもとにコース案を検討。地域の歴史を学びつつ住民との触れ合いを核とした内容で、全国大会を機に観光面における近隣自治体との広域連携に力を入れる。ツアーは最終日の10月8日行方計画。全国大会に町外から参加予定の約700人のうち、200人程度の申し込みを見込む。様似ではアポイ岳登山や秋サケ漁の見学、アイヌ伝統舞踊の体験など5コース、浦河では乗馬を通して競走馬の歴史を学び、えりもではコンブ漁や野生動物との共生を知るコースを検討している。単なる名所巡りではなく、日高山脈の自然や馬産地として歩んできた歴史が地域の暮らしにどう関わってきたかを伝える内容を目指している。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月2件)、負債総額はゼロ(同7億6,400万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は27件(前年同月36件)、負債総額は39億7,200万円(同48億9,900万円)、倒産件数は前月比8件増加、前年比9件の減少となった。(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は789件(前年同月786件)、負債総額は1,326億7,200万円(同1,668億100万円)。
倒産件数は前月比172件増加、前年比で3件増加した。

〔雇 用〕

- 3月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.59倍で前年比0.02ポイント増加、前月比では0.21ポイント減少した。有効求人数は1,232人で前年比12人増加、前月比では41人減少した。有効求職者数は774人で前年比3人減少、前月比で65人増加した。全道の月間有効求人倍率は1.14倍で前年比0.09ポイント増加した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- | | | | |
|------|--------------------------------|-----------------------------|--------|
| 3/3 | 第13回 オーシャンステークス
キングハート 号 | (新冠町 奥山 博 殿生産) | (GⅢ) |
| 3/4 | 第55回 弥生賞
ダノンプレミアム 号 | (新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産) | (GⅡ) |
| 3/10 | 第36回 中山牝馬ステークス
カワキタエンカ 号 | (新ひだか町 木田牧場 殿生産) | (GⅢ) |
| 3/10 | 第20回 阪神スプリングジャンプ
アップトゥデイト 号 | (新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産) | (J・GⅡ) |
| 3/17 | 第32回 フラワーカップ
カンタービレ 号 | (浦河町 三嶋牧場 殿生産) | (GⅢ) |
| 3/24 | 第66回 日経賞
ガンコ 号 | (新ひだか町 前谷 武志 殿生産) | (GⅡ) |
| 3/25 | 第48回 高松宮記念
ファインニードル 号 | (日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム(有) 殿生産) | (GⅠ) |

地域別将来人口推計発表

	2015		2030		2045	
	人口	高齢化率	人口	高齢化率	人口	高齢化率
日高町	12,378	32.0	9,056	40.9	6,165	49.1
平取町	5,315	32.1	3,968	36.8	2,816	44.2
新冠町	5,592	30.7	4,671	36.3	3,729	44.2
新ひだか町	23,231	32.0	16,817	41.5	11,197	50.8
浦河町	13,075	29.8	9,193	40.7	5,879	52.4
様似町	4,518	36.2	3,015	46.9	1,839	53.8
えりも町	4,906	27.9	3,560	37.5	2,362	46.6
日高管内	69,015	31.5	50,280	40.4	33,987	49.3

厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所が発表した2045年までの将来人口推計によると、日高管内の総人口は2015年の69,015人から30年後の2045年には33,987人に半減すると推計した。この推計は2015年の国勢調査をもとに、2015年10月から2045年10月までの30年間について、5年ごとの男女年齢(5歳)の階級別将来人口を推計している。65歳以上の高齢者の割合も4割台後半から5割台まで上昇している。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成30年3月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,093	-101	-69	2,547	-35	-27
日 高 町	11,971	-234	-193	6,164	-72	-81
新 冠 町	5,575	-65	-15	2,748	-1	13
新ひだか町	22,714	-338	-243	11,660	-11	-69
浦 河 町	12,471	-209	-137	6,730	-1	-43
様 似 町	4,352	-141	-48	2,199	-37	-19
え り も 町	4,744	-98	-87	2,112	-28	-39
日高地区合計	66,920	-1,186	-792	34,160	-185	-265
広 尾 町	6,875	-157	-116	3,350	-41	-50
大 樹 町	5,601	-73	-49	2,697	29	-8
日高・十勝地区合計	79,396	-1,416	-957	40,207	-197	-323
札 幌 市	1,961,225	3,540	-1,345	946,010	9,995	2,225
江 別 市	118,700	-84	-319	56,575	583	-27
石 狩 市	58,406	-425	-108	27,429	23	9
北 広 島 市	58,739	-225	-11	27,397	236	94
恵 庭 市	69,447	250	-88	32,867	451	34
千 歳 市	96,119	358	-607	48,407	627	-140
石狩地区合計	2,362,636	3,414	-2,478	1,138,685	11,915	2,195
苫 小 牧 市	171,699	-902	-452	87,793	374	109
厚 真 町	4,652	-7	-10	2,158	44	4
む か わ 町	8,299	-173	-52	4,273	-33	7
胆振地区合計	184,650	-1,082	-514	94,224	385	120
営業区域合計	2,626,682	916	-3,949	1,273,116	12,103	1,992

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成30年3月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,232	94,543	12	2,174	-41	4,102
月間有効求職者数	774	82,970	-3	-5,125	65	5,060
月間有効求人倍率	1.59	1.14	0.02	0.09	-0.21	-0.02

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成30年3月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	10	0	6
(新ひだか町～広尾町)	29/4～30/3 累計	109	6	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成30年3月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	0	0	-2	-76		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	27	397	-9	-93		
全国	789	13,267	3	-3,413		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成30年3月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
138,698	4.95	2.42	53,365	-0.29	3.05

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	30年3月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	199	-33.89	-19.11
交換金額	205	-36.92	-23.22
不渡り手形枚数	0	-100.00	—
不渡り手形金額	0	-100.00	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

3月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	2.4	103.5	190.2	1.9	210.8	97.9	
広 尾	2.3	258.5	171.4	2.8	283.4	91.5	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成30年3月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	87,688	0.0	42,459	-0.9	130,147	-0.3
新ひだか町三石	15,204	-0.8	8,647	-4.7	23,851	-2.2
浦 河 町	53,936	1.7	23,434	-2.5	77,370	0.4
様 似 町	21,950	-3.1	11,096	0.1	33,046	-2.0
え り も 町	21,624	-0.6	9,794	4.5	31,418	0.9
広 尾 町	32,749	-0.6	14,983	-2.1	47,732	-1.1

* 広尾町は29年11月分

(資料出所: 各町)

「働き方改革」とは？道での取り組みをご紹介します！

北海道では、「働き方改革」の取り組みの一つとして、平成28年12月20日に「ほっかいどう働き方改革支援センター」を開設しました。

企業の成長・発展のために「働き方改革」を進めましょう！

- 利用時間帯●
午前9時～午後5時（土日祝日を除く）
※詳細については本センターHPにてご確認ください。
ホームページ：<http://www.lilac.co.jp/hataraki>
- 相談申込み●
相談希望の方は下記の専用電話へ事前にご連絡ください。本センターHPからでも申込み可能です！
- 電話相談●
電話相談も受け付けます。
0120-495-595（相談専用電話）
※アドバイザーの勤務日によっては、当日受付できない場合もございますのでご了承ください。

社会保険労務士・
中小企業診断士が
労働や経営の
無料相談承ります

専門家の派遣も
いたします

●企業の皆様へ●
長時間労働の抑制や非正規労働者の処遇改善、ワーク・ライフ・バランスの推進など「働き方改革」を進めることは、生産性を向上させ、企業の成長・発展のために効果的な取り組みです。
北海道では、企業の働き方改革の取組をワンストップで支援するため、「ほっかいどう働き方改革支援センター」を設置しました。
また、札幌のセンターから離れている地域の企業の方々には、函館市、旭川市、帯広市、釧路市、北見市、室蘭市において年6回開催する出張相談会をご利用いただけるほか、社会保険労務士や中小企業診断士を全国各地へ派遣することも可能ですので、是非、お気軽にご相談ください。

●ほっかいどう働き方改革支援センター●
札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7ビル3階
北海道中小企業団体中央会 内

センターでは、企業の「働き方改革」の取り組みを支援するための相談窓口として、社会保険労務士や中小企業診断士が無料相談を受け付けています。

相談事例

- 長時間労働を減らすために業務の効率化を図りたい
- 賃上げを実現するためにも会社の売上・利益を伸ばしたい
- 有給休暇の取得率を上げるにはどうすればいいの
- 女性・高齢者の働きやすい職場環境を整備したい
- 就業規則の見直しについてアドバイスしてほしい
- 色々な「働き方」の最近の情報を知りたい
- 採用及び人材定着についてアドバイスがほしい

など

「働き方改革」は、ワーク・ライフ・バランスの推進など「家庭」と「仕事」の両立ができる労働環境をつくるのが大切です。是非、お気軽にご相談ください！

相談窓口（平日 9:00～17:00）

ほっかいどう働き方改革支援センター【電話】0120-495-595（相談専用電話）

○問い合わせ先

北海道日高振興局産業振興部商工労働観光課主査（労働）【電話】0146-22-9281

インフォメーション

※「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成31年3月29日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ 浦河町内で住宅新築・リフォームをお考えの方へお知らせ。

住宅ローン『特別優遇金利』取扱開始！！

●子育て世帯の「住宅新築・リフォーム」を特別優遇金利で応援します！

●通常の優遇金利とは別に0.10%の特別優遇

●特別優遇金利適用対象者

「浦河町住宅新築・リフォーム等支援補助金」の交付対象者の方に、特別優遇金利で支援します。

※ただし、子育て世帯に該当する場合の補助金交付対象世帯とします。

●特別優遇金利の適用期間

《住宅ローン》

固定金利特約型を選択の場合、選択した固定金利特約期間(3年・5年・10年のいずれか)の間とします。

《リフォーム・無担保住宅ローン・フリーローン》

選択した返済期間の間とします。

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

※ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ 日高自動車道「日高厚賀IC」4月21日供用開始！！

●日高自動車道日高門別IC～日高厚賀IC間(14.2^キロ)が

4月21日(土)開通しました。

●日高がグ～ンと近くなる！！

札幌南ICから日高厚賀ICまで 約70分



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>